

# 工事写真報告書

工事番号 平成 26 年度

工事名 M 様 邸

工事箇所 遠賀郡 水巻町 吉田東

工事住所 外壁・その他塗装工事一式

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観

---

---

---

---

---

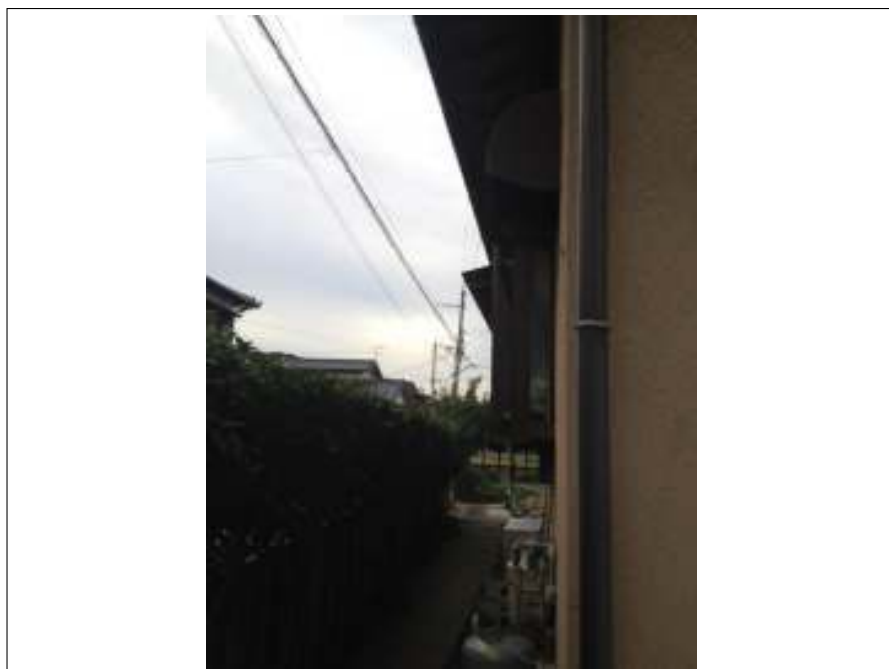
---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

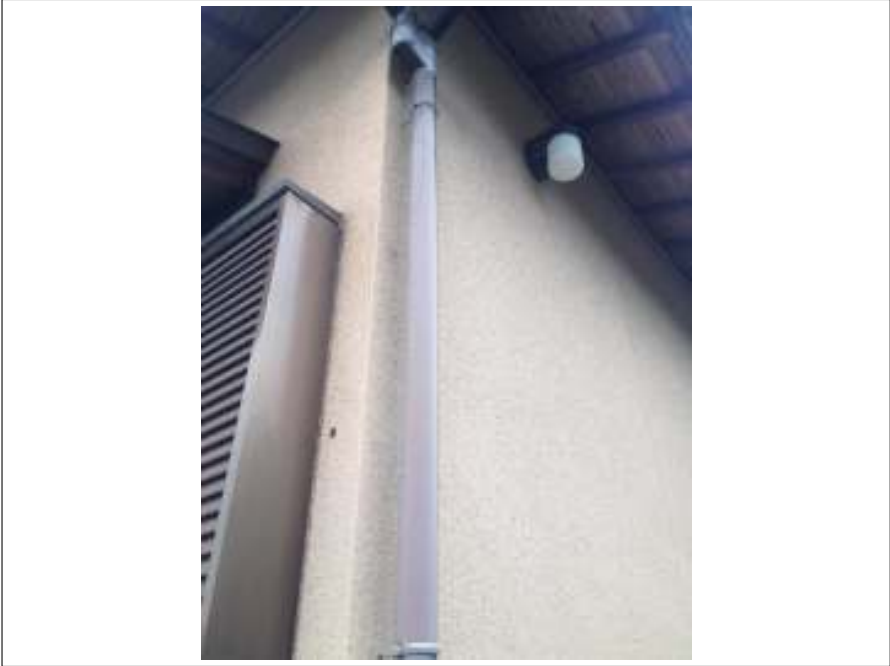
---

---

---

---

---



樋

こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすること  
がありますので、塩ビ専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。

---

---

---

---

---



ダクトカバー

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



### シャッター

この部分は鉄、スチール素材になります。

劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



### シャッター

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



### 基礎 クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



### チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### 外壁

外壁の塗膜表面が劣化しております。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### 外壁 クラック補修部

補修している部分がありました。

この部分は撤去・補修をおこない塗装をしていきます。



**サッシ廻り 劣化部**

見落としがちですが、サッシ廻りも劣化している部分がありますので、劣化している部分はシーリング補修をおこない塗装をしていきます。

---

---

---

---



**サッシ廻り 劣化部**

同上

---

---

---

---

---

---



**外壁 ヘアークラック部**

小さなヘアークラックが多く見られ、劣化が進むとクラックになります。

洗浄後にさらに見つかり、下塗り材で補修可能なクラックになるのですが、見落としがちなクラックになりますので、しっかりチェックを下地処理が重要です。



**外壁 ヘアークラック部**

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



**外壁 キレツ**

数ヶ所見られました。  
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス  
等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや  
建物の寿命につながりますので、  
シーリング等で補修ををおこない塗  
装をしていきます。

---

---



**外壁 クラック**

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



外壁 クラック部

同上



外壁 クラック部

同上

作成者：戸高 勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

